

# プログラム

8:30～

## 開会の辞

8:35～ 9:25

## 一般演題セッション1「糖尿病療養」

《座長》 岡田 朗 (医療法人岡田内科クリニック)

竹本 幸司 (愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・保健医療学講座)

### OR1-1 一般小・中・高生の糖尿病の認識に関する自記式質問票調査

○高橋詩野美<sup>1)</sup>, 木原 雅子<sup>1), 2)</sup>, 川村 智行<sup>3)</sup>, 木原 正博<sup>1)</sup>

1) 京都大学大学院医学研究科 医学専攻 社会疫学分野, 2) 一般財団法人日本こども財団,  
3) 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学

### OR1-2 小児1型糖尿病患児における自己管理能力と療養行動に関するアンケート調査

○松井 克之, 田川 晃司, 柴田 晶美, 筒井 英美, 丸尾 良浩

滋賀医科大学 小児科学講座

### OR1-3 1型糖尿病をもつ小学校低学年以下の子どもの糖尿病セルフケアにむけた親のかかわり尺度の信頼性・妥当性の検討

○中村 伸枝<sup>1)</sup>, 出野 慶子<sup>2)</sup>, 金丸 友<sup>3)</sup>, 仲井 あや<sup>1)</sup>, 谷 洋江<sup>4)</sup>, 薬師神裕子<sup>5)</sup>,  
高橋 弥生<sup>6)</sup>, 中水流 彩<sup>1)</sup>

1) 千葉大学大学院 看護学研究科, 2) 東邦大学 看護学部, 3) 秀明大学 看護学部,  
4) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部, 5) 愛媛大学大学院 医学系研究科, 6) 聖隷佐倉市民病院

### OR1-4 1型糖尿病患児と家族を対象としたファミリーキャンプの試み

○村田 敬<sup>1)</sup>, 森 潤<sup>2)</sup>, 中澤 秀美<sup>3)</sup>, 松井 克之<sup>4)</sup>, 中島 久和<sup>2)</sup>, 小坂喜太郎<sup>2)</sup>,  
細井 創<sup>2)</sup>, 丸尾 良浩<sup>4)</sup>

1) 国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター, 2) 京都府立医科大学 小児科,  
3) 医誠会病院 薬剤部, 4) 滋賀医科大学 小児科

### OR1-5 幼児から成人まで幅広い年齢層の1型糖尿病患者とその家族が参加できるキャンプの試み

○小川 洋平<sup>1)</sup>, 北澤 勝<sup>2)</sup>, 長谷川 剛<sup>3), 4)</sup>

1) 新潟大学医歯学総合病院 小児科, 2) 新潟大学医歯学総合病院 内分泌代謝内科,  
3) 新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 病理診断科,  
4) ペガサスの会 (新潟県小児糖尿病患者家族会) 会長

9:25～ 10:15

## 一般演題セッション2「Pump, CGM & FGM」

《座長》 池上 博司 (近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科)

神野 和彦 (県立広島病院 小児科)

### OR2-1 小児期T1DM インスリンポンプ療法導入の振り返り

○五十嵐 登<sup>1)</sup>, 寺下新太郎<sup>2)</sup>

1) 富山県立中央病院 小児科, 2) 富山大学 小児科

**OR2-2 当院における SAP・FGM 利用者とその比率および移行状況についての解析**

○柚山 賀彦, 川村 智行  
大阪市立大学医学部 発達小児科

**OR2-3 小児 1 型糖尿病患者における Free Style リブレ<sup>®</sup> および Free Style リブレ Pro<sup>®</sup> 装着中の血糖変動の差とコントロールに与える影響に関する検討**

○大杉 康司, 西山 邦幸, 海老名奏子, 志賀健太郎, 菊池 信行  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター

**OR2-4 サマーキャンプで Free Style Libre System<sup>®</sup> を使用した経験**

○伊奈雄二郎<sup>1)</sup>, 伊藤 淳<sup>2)</sup>, 冨永 博之<sup>3)</sup>, 都 研一<sup>4)</sup>, 南 昌江<sup>5)</sup>, 岡田 朗<sup>6)</sup>  
1) 飯塚病院 糖尿病内科, 2) 九州大学医学部附属病院 第3内科, 3) 岡田内科クリニック 内科,  
4) 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科, 5) 南昌江内科クリニック 院長,  
6) 岡田内科クリニック 院長

**OR2-5 糖尿病サマーキャンプに参加した 1 型糖尿病患者における Free Style リブレ<sup>®</sup> の解析**

○峯 佑介, 宮田 緑, 吉田 圭, 田邊 聡美, 青木 政子, 鈴木 潤一, 浦上 達彦  
日本大学病院 総合診療センター 小児科

**10:15 ~ 11:15 一般演題セッション3 「医療体制・合併症」**

---

《座長》浦上 達彦 (日本大学医学部 小児科学系小児科学分野)  
島田 朗 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

**OR3-1 小児専門病院である当院における糖尿病診療の現状・課題と取り組み**

○都 研一  
地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

**OR3-2 兵庫県内の 1 型糖尿病患者に対するグルカゴンの処方率**

○松本 真明<sup>1), 2)</sup>, 廣田 勇士<sup>3)</sup>, 永井 正志<sup>2)</sup>, 坊 亮輔<sup>2)</sup>, 松岡 敦子<sup>3)</sup>, 浜口 哲矢<sup>3)</sup>,  
竹内 健人<sup>3)</sup>, 中川 靖<sup>3)</sup>, 栗野 宏之<sup>2)</sup>  
1) 国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科,  
2) 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野,  
3) 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 糖尿病・内分泌学分野

**OR3-3 1 型糖尿病の心機能の検討 —心機能は罹病期間により早期から低下している—**

○磯 武史<sup>1)</sup>, 高橋 健<sup>2)</sup>, 井福真友美<sup>2)</sup>, 矢崎 香奈<sup>2)</sup>, 春名 英典<sup>2)</sup>, 田久保憲行<sup>2)</sup>,  
栗田 実佳<sup>3)</sup>, 池田 富貴<sup>3)</sup>, 綿田 裕孝<sup>3)</sup>, 清水 俊明<sup>2)</sup>  
1) 順天堂大学大学院医学研究科 小児思春期発達・病態学, 2) 順天堂大学医学部 小児科学講座,  
3) 順天堂大学医学部 代謝内分泌学講座

**OR3-4 HbA1c 10%以上が 15 年持続すると 1 型糖尿病の末期腎不全発症率は急上昇する**

○大谷 敏嘉<sup>1), 2)</sup>, 横山 宏樹<sup>3)</sup>, 花井 豪<sup>2)</sup>, 三浦順之助<sup>2)</sup>, 内潟 安子<sup>2), 4)</sup>,  
馬場園哲也<sup>2)</sup>  
1) 大宮中央総合病院 内科, 2) 東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科,  
3) 自由が丘横山内科クリニック, 4) 東京女子医科大学東医療センター

**OR3-5 若年発症2型糖尿病性患者における糖尿病網膜症の経年的推移**

○麻沼 卓弥, 三浦順之助, 保科 早里, 沈 卓, 滝田美夏子, 望月 翔太, 小林 浩子,  
志村香奈子, 高木 聡, 内潟 安子, 馬場園哲也  
東京女子医科大学 糖尿病センター内科

**OR3-6 当科における最近の1型糖尿病合併妊娠症例の後方視的解析**

○新村 里美, 川村 智行  
大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学

**11:20～12:10 特別講演「妊娠前から取り組む小児・思春期糖尿病の予防」**

---

《座長》川村 智行 (大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学)  
《演者》平松 祐司 (地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 顧問/  
日本糖尿病・妊娠学会 理事長)

(共催：テルモ株式会社)

**12:25～13:05 ランチョン教育セミナー「インスリンポンプ療法とSAP療法の現状と未来」**

---

《座長》南 昌江 (南昌江内科クリニック)  
《演者》川村 智行 (大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学)

(共催：日本メドトロニック株式会社)

**13:10～13:25 総 会**

---

**13:30～13:55 ポスターセッション**

---

「症例検討1」《座長》菊池 透 (埼玉医科大学病院 小児科)

**PO1-1 大動脈弁狭窄症手術前に1型糖尿病が発症したが手術施行できた12歳男子の一例**

○栗原 進<sup>1)</sup>, 中島理津子<sup>1)</sup>, 波田祐生子<sup>2)</sup>, 石丸 安明<sup>3)</sup>, 島田 朗<sup>4)</sup>  
1) 埼玉医科大学国際医療センター 内分泌内科・糖尿病内科, 2) 埼玉医科大学病院 栄養部,  
3) 石丸安世記念熊谷ディアベスクリニック, 4) 埼玉医科大学病院 内分泌・糖尿病内科

**PO1-2 幼少期に糖尿病を発症し、Wolfram 症候群が疑われる兄弟例**

○鈴木 大, 島 彦仁, 梅木 郁美, 上村 美季, 菅野 潤子, 呉 繁夫, 藤原 幾磨  
東北大学病院 小児科

**PO1-3 小児期に糖尿病を合併したCockayne 症候群の1例**

○渡邊さやか<sup>1)</sup>, 高橋 美智<sup>2)</sup>, 仲西 正憲<sup>2)</sup>, 富沢 一浩<sup>3)</sup>, 中村 明枝<sup>1)</sup>, 山口 健史<sup>1)</sup>,  
田島 敏広<sup>4)</sup>  
1) 北海道大学 医学部 小児科, 2) 釧路赤十字病院 小児科, 3) 町立中標津病院 小児科,  
4) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児科

「症例検討2」 《座長》 今川 彰久（大阪医科大学 内科学I）

P02-1 糖尿病性ケトアシドーシスで発症し、著明な脳浮腫と出血性脳梗塞を合併した1型糖尿病の女児例

○堀江 貞志, 齊藤 悠, 和田 拓也, 田中 朋美, 種市 尋宙, 長森万里子, 足立 雄一  
富山大学医学部 小児科

P02-2 HNF4A-MODY と診断し、インスリンからグリクラジドへの変更を行った一例

○鈴木 滋, 古谷 曜子, 棚橋 祐典, 東 寛  
旭川医科大学 小児科

P02-3 1型糖尿病4歳児に対する持効型インスリン製剤変更の効果

○佐野 仁美, 工藤絵理子, 山崎 健史, 伊藤 智城, 畠山 欣也, 川村 信明  
市立札幌病院 小児科

14:05～15:30 シンポジウム「幅広い支援の確立を目指して、できることは何か？  
－行政&学校&医療の現場から－」

---

《座長》 菊池 信行（横浜労災病院 小児科）

伊藤 善也（日本赤十字北海道看護大学 臨床医学領域）

1. 小児・思春期糖尿病に対する厚生労働省の取組

貝沼 圭吾（厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課）

2. 小児・思春期糖尿病と学校生活～子ども・家庭・医療と学校の関わり～

太田 和幸（札幌市立羊丘中学校）

3. 糖尿病とともに生きる子ども・若者と家族の気もちの理解と支援

安藤美華代（岡山大学大学院社会文化科学研究科）

4. 肥満・2型糖尿病を予防・改善する小児・思春期の食生活支援について  
～医療現場の管理栄養士からの発信～

西本裕紀子（大阪母子医療センター 栄養管理室）

（共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社）

15:30～

閉会の辞

---